

ミライ、×ツクル。

みんなで社会をオモシロく変えよう!

若者まいのりてい ギャザリング

2018年6月24日(日)

13:00~17:00 開場12:30

運営協力：学生団体 SMILE

「全ての人にイキテルを。」という理念のもと、すべての若者が安心して輝ける居場所ある社会を目指して活動しています。

FUTURE

第1部 ゲストトーク 13:10~13:40

成澤俊輔「世界一明るい視覚障がい者」

1985年佐賀県生まれ。埼玉県立大学社会福祉学科卒。網膜色素変性症という難病で、徐々に視力を失い、現在は光のみを感じることができる。大学時代に2年間ひきこもり、社会人になってからは過労で、うつ状態になったこともある。現職は、働きづらさを抱える人の支援を行うNPO法人FDA理事長。著書「大丈夫、働けます。」(ポプラ社)

第2部 パフォーマンス 13:45~14:05

一般社団法人 手話エンターテイメント発信団oioi

きこえる人、きこえない人の間にある心のバリアを壊す「バリアクラッシュ」を活動理念とし、手話コントや手話歌などの手話エンターテイメントおよび、聴覚障がいに関する情報等を発信している団体です!

第3部 トークセッション 14:15~16:00 (休憩含む)

笹場彩葵「正直に生きたい!」元・男子 (NPO法人full bloom)

あなたの性別は何ですか? そんなの深く考えたことがないという人がほとんどかもしれません。でも、自分の感覚が何かわからないというのはとても不安なことです。私自身が「どこかみんなと違う気がする」と感じた体験から、安心して自分の本音が語れる場づくりをしています。正直に自分のことを語り、丁寧に聞いて応答する。そんな対話ができる関係性が豊かになっていくことで、居心地よく生きる人たちの輪を広げていけたらいいな。

星野春香

「きこえる時と、きこえない時がある」難聴の大学院生(専攻は臨床心理学)。大学ではじめて聴覚障害者や手話に出会う。1人1人の「生きる」を見つめていくために、日々奮闘中。

朝田健太 (男性介護者を支援する会TOMO)

家庭での「介護」と聞くと、お母さんが祖父母を介護する姿をイメージする人が多いのではないのでしょうか。しかし、家庭状況によって、男性や子ども、若者が介護の役割を担うことや、兄弟姉妹をケアするケースもあります。ここでは、ヤングケアラー(若年介護者)の存在を知ってほしいと思います。

前田涉吾・堀湧稀 (京都府立朱雀高等学校演劇部)

筋ジストロフィーの演劇部員の経験に基づいた創作劇を、みんなで話し合いを重ね、部員の思いをこめて作り上げました。8月に長野県で開催される全国大会に近畿代表として出場します! 「楽しんでもん勝ちや」をモットーに活動しています。

クロージング 16:10~16:30

出演者・参加者交流 (自由参加) 16:30~17:00

出演者や運営協力団体の他に、「福笑」(ふくしょう:発達障害の当事者グループ)も参加します。

お問合せ・申込み先・申込方法



公益財団法人
京都市ユースサービス協会

会場

京都市下京青少年活動センター

TEL: 075-213-3681 FAX: 075-231-1231

Mail: office@ys-kyoto.org URL: http://www.ys-kyoto.org

〒604-8147 京都市中京区東洞院通六角下ル御射山町262 京都市中京青少年活動センター内

催し名、氏名、電話番号、年齢、をお知らせください。

5月24日(木)から電話、FAX、Eメールのいずれかでお申し込みください(先着60名)。

定員に満たなかった場合は当日参加を受け付けます。

当日駐車場がございませんので、ご注意ください。



〒600-8202 京都市下京区川端町13

JR-地下鉄「京都駅」より... 徒歩約10分

京阪「七条駅」より... 徒歩約5分

京都市バス

「堀小路高倉」下車... 徒歩約3分

「七条河原町」下車... 徒歩約4分

この印刷物が
不潔になれば
「書きかき」して
色紙回収箱へ!

30
anniversary
周年
KYOTO CITY
YOUTH SERVICE FOUNDATION
よりそって、30年